

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	当院におけるベセスダシステム（子宮頸部細胞診断基準）での AGC 症例の検討 ※AGC(atypical glandular cells):ベセスダシステムの診断分類の一つ		
② 実施予定期間	承認日～2018年12月31日		
③ 対象患者	聖マリア病院産婦人科で婦人科細胞診と組織学的検査を施行し、細胞診診断が AGC であった 20 歳以上の患者		
④ 対象期間	2013年1月1日～2016年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	聖マリア病院		
⑥ 対象診療科	産婦人科		
⑦ 研究責任者	氏名	原武 晃子	所属 聖マリア病院 中央臨床検査室
⑧ 使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 患者情報：年齢、性別、手術歴、臨床症状等 臨床検査観察項目：細胞診診断名、組織診診断名		
⑨ 研究の概要	当院細胞診検査室でベセスダシステムを取り入れて約3年が経過した。その内、AGCは患者さんへの説明や診断後の方向性について明確な定義がなされていない現状がある。そのため、当院細胞診検査室でAGCと診断した症例を検討し、診断基準を有効に使用して早期の腺癌や細胞異型の少ない腺癌の診断率の向上を目指す。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2017年 3月 23日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。個人名や個人の特定につながる情報は研究内容には不必要なため使用しません。個人情報は当院の指針に従い厳重に守られますが、上記に該当する方で研究への使用を拒否されたい方は下記責任者までご連絡下さい。		
⑭ 知的財産権	聖マリア病院に属します		
⑮ 研究の資金源	なし		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 中央臨床検査室 原武 晃子		
	電話	0942-35-3322	FAX 0942-34-3299